

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表について

消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故について、以下のとおり公表します。

○特記事項あり

スピーカー（マイク付、充電式）に関する事故（リコール対象製品）について
（詳細は次頁以降参照。）

1. ガス機器・石油機器に関する事故 1 件
（うち石油温風暖房機（開放式）1件）
2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因が疑われる事故 1 件
（うちスピーカー（マイク付、充電式）1件）
3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、
製品起因か否かが特定できていない事故 11 件
（うち食器洗い乾燥機1件、リチウム蓄電池1件、
電気こたつ1件、マルチタップ1件、リチウム電池内蔵充電器1件、
電気ストーブ1件、電気ストーブ（オイルヒーター）1件、
加湿器（スチーム式）1件、IH調理器1件、電子レンジ1件、
電気冷凍庫1件）
4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及
び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において、審
議を予定している案件
該当案件なし

1. ～ 4. の詳細は別紙のとおりです。

5. 留意事項

これらは消費生活用製品安全法第35条第1項の規定に基づく報告内容の概要であり、現時点において、調査等により事実関係が確認されたものではなく、事故原因等に関し、消費者庁として評価を行ったものではありません。

本公表内容については、速報段階のものであり、今後の追加情報、事故調査の進展等により、変更又は削除される可能性があります。

6. 特記事項

アンカー・ジャパン株式会社が輸入したスピーカー（マイク付、充電式）について （管理番号：A202501380）

①事象について

アンカー・ジャパン株式会社（法人番号：8010001151445）が輸入したスピーカー（マイク付、充電式）を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していました。当該事故の原因は、現在、調査中です。

②当該製品のリコール（回収・交換）について

同社は、当該製品を含む対象製品（下記③）について、セル製造を委託しているサプライヤーの製造工程において特定時期に異物が混入している可能性がある製品が国内において出荷され、使用に伴い電池セルの内部短絡が発生し、火災に至る可能性が判明したことから、事故の再発防止を図るため、2025年（令和7年）10月21日にウェブサイトへの情報掲載、プレスリリースの配信・公開、メールマガジン配信及びDMでの周知を行い、対象製品について回収及び交換を実施しています。

なお、今般報告のあった当該事故（管理番号：A202501380）が上記のリコール事象によるものかどうかは現時点では不明です。

③対象製品：製品名、色、JAN（EAN）コード、型番、販売期間、対象台数

製品名	色	JAN (EAN) コード	型番	販売期間	対象台数
Soundcore 3	ブラック	4571411193170	A3117011	2022年12月16日 ～ 2025年10月21日	91,933
	ネイビー	4571411196218	A3117031		
	レッド	4571411196225	A3117091		
	グレー	4571411196232	A31170A1		
Anker PowerConf S500	ブラック	4571411194924	A3305011	2022年12月29日 ～ 2025年10月21日	8,980
Soundcore Motion X600	スペースグレイ	4571411209314	A3130011	2023年4月24日 ～ 2025年10月21日	11,200
	ブルー	4571411209987	A3130031		
	レッド	4571411209994	A3130061		

2025年（令和7年）10月21日からリコール（回収・交換）を実施
回収率：40.9%（2026年3月23日時点）

＜リコール対象製品での事故件数＞

対象製品におけるリコール対象の内容による 2022 年度以降の事故（原因調査中を含む。）の件数は、次のとおりです。これらは、消費生活用製品安全法第 35 条第 1 項の規定に基づき重大製品事故の報告を受けたものです。

年度	事故件数	被害状況
2025年度	4	火災
2024年度	0	—
2023年度	0	—
2022年度	0	—

※当該事故（管理番号：A202501380）は含まない

＜対象製品の外観及び確認方法＞

対象製品の外観

①Soundcore 3



②Anker PowerConf S500



③ Soundcore 3 Motion X600



確認方法

①SoundCore 3

1行目：製品名

Soundcore 3

2行目：品番

A3117



シリアルナンバー

AP9LYG3F30501216

②Anker PowerConf S500

1行目：製品名

Anker PowerConf S500

2行目：品番

A3305



シリアルナンバー

SN:AR2NJDRE17400875

③Soundcore Motion X600



④使用者への注意喚起

対象製品をお持ちで、まだ事業者の行う回収及び交換を受けていない方は、直ちに使用を中止し、速やかに下記問合せ先まで御連絡ください。

【問合せ先】

アンカー・ジャパン株式会社 受付窓口

電話番号：0120-775-171

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日を含む）

ウェブサイト：<https://corp.ankerjapan.com/posts/579>

※オンライン受付フォーム（24時間）

<http://ankerjapan.com/pages/202510-support>

【本発表資料の問合せ先】

消費者庁消費者安全課（製品事故情報担当）

担当：荒木、別所、上田

電話：03(3507)9204（直通）

URL：<https://www.caa.go.jp/>

経済産業省産業保安・安全グループ製品安全課製品事故対策室

担当：日野、山田、中谷

電話：03(3501)1511（内線）4311

■消費生活用製品の重大製品事故一覧

別 紙

1. ガス機器・石油機器に関する事故(製品起因か否かが特定できていない事故を含む。)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501384	令和8年3月8日	令和8年3月19日	石油温風暖房機 (開放式)	KSG-33G	東芝ホームテクノ株式会社	火災	当該製品に給油タンクを装着しようとしたところ、灯油が漏れて、当該製品から発火する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	製造から35年以上経過した製品

2. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因が疑われる事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501380	令和8年1月23日	令和8年3月18日	スピーカー(マイク付、充電式)	A3117	アンカー・ジャパン株式会社 (輸入事業者)	火災	当該製品を充電中、異音がしたため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生していた。現在、原因を調査中。	岡山県	令和8年2月27日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年3月16日 令和7年10月21日からリコールを実施(特記事項を参照) 回収率: 40.9%

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501375	令和7年9月30日	令和8年3月18日	食器洗い乾燥機	火災	当該製品を使用中、当該製品から発火する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	令和8年3月12日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年10月1日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意
A202501376	令和7年9月15日	令和8年3月18日	リチウム蓄電池	火災	当該製品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	埼玉県	令和7年10月2日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和7年9月15日 報告書の提出期限を超過していることから、事業者に対し嚴重注意
A202501377	令和8年2月22日	令和8年3月18日	電気こたつ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	石川県	製造から20年年以上経過した製品
A202501378	令和8年3月3日	令和8年3月18日	マルチタップ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	令和8年3月19日に消費者安全法の重大事故等として公表済
A202501379	令和8年2月13日	令和8年3月18日	リチウム電池内蔵充電器	火災	当該製品を充電中、異音とともに当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	千葉県	事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年3月11日
A202501381	令和8年3月11日	令和8年3月19日	電気ストーブ	火災	当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	愛媛県	製造から25年以上経過した製品
A202501382	令和8年2月 ※不明	令和8年3月19日	電気ストーブ(オイルヒーター)	火災	学校の温室で当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	福岡県	製造から20年以上経過した製品 事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年3月16日

3. ガス機器・石油機器以外の製品に関する事故であって、製品起因か否かが特定できていない事故(続き)

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考
A202501383	令和8年3月8日	令和8年3月19日	加湿器(スチーム式)	火災 軽傷1名	火災警報器が鳴動したため確認すると、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生しており、1名が軽傷を負った。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	京都府	
A202501385	令和8年2月3日	令和8年3月19日	IH調理器	火災	当該製品を調理が終わったガスこんろの上に置いていたところ、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品の使用状況を含め、現在、原因を調査中。	北海道	令和8年2月27日に消費者安全法の重大事故等として公表済 事業者が重大製品事故として認識したのは令和8年3月12日
A202501386	令和8年3月3日	令和8年3月19日	電子レンジ	火災	当該製品を使用中、当該製品の庫内の食品を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	東京都	
A202501387	令和8年3月 ※不明	令和8年3月19日	電気冷凍庫	火災	当該製品を使用中、当該製品及び周辺を焼損する火災が発生した。当該製品に起因するのか、他の要因かも含め、現在、原因を調査中。	兵庫県	

4. 製品起因による事故ではないと考えられ、今後、消費者庁製品事故情報検討会及び消費経済審議会製品安全部会製品事故判定第三者委員会合同会議において審議を予定している案件
該当案件なし